

ンに取り組みました。

さらに、観光鹿児島島のブランドとしての桜島の魅力を高めるため、湯之平展望所のリニューアルを行うとともに、溶岩なぎさ公園に桜島の大自然の中で錦江湾と市街地のすばらしい眺望や温泉の魅力を堪能できる足湯を整備しましたほか、新たに赤水展望広場の整備に取り組みました。

このほか、かごしまボランティアガイドの案内によるまち歩きコースを新設するとともに、城山町に観光案内機能も備えた鹿児島まち歩き観光ステーションを設置するなど、観光客の受入体制の充実に努めました。

観光イベントにつきましては、おはら祭やかごしま錦江湾サマーナイト大花火大会、火の島祭りなどを開催するとともに、おはら祭と大花火大会については、インターネットによるライブ中継を開始いたしました。

維新ふるさと館におきましては、さらに魅力を高めるため、維新体感ホールについて、ロボットのリニューアルや新たなドラマの制作などを行い、平成21年2月にリニューアルオープンいたしました。

このほか、ジュビロ磐田など各種スポーツチームのキャンプや合宿を誘致するとともに、新たに県外の大学生が行う合宿に対し助成を行い、合宿誘致を推進いたしました。

雇用対策につきましては、団塊世代の就労を促進するため、東別館1階に高年齢者無料職業紹介所を開設するとともに、ITスキルアップ講座を新たに開催しましたほか、ホワイトカラーの就業機会の拡大を推進するため、シルバー人材センターに新たに就業開拓員を配置いたしました。

また、中小企業勤労者福祉サービスセンター及びシルバー人材センターの運営費等に対し、助成いたしました。

定額給付金につきましては、給付に向けた準備を行いました。

次に、土木費について申し上げます。

都市基盤の充実につきましては、街路事業として、高麗通線（2期）等の用地取得や道路築造工事を行いましたほか、道路改良、側溝及び交通安全施設等の整備を行うとともに、歩道のバリアフリー化を推進いたしました。

放置自転車等対策につきましては、平成20年4月に開設した中町自転車等駐車場の周辺地区を放置禁止区域に指定いたしました。